

# 第38回倉敷音楽祭 倉敷管弦楽団演奏会



いわさきちひろ  
ピンクのセーターを着た少女 1970年

**2024年3月20(水) 倉敷市民会館ホール**

**開場 14:00 開演 15:00**

主催：倉敷市・倉敷市文化振興財団 共催：倉敷市教育委員会  
協賛：公益財団法人JFE21世紀財団 後援：文化庁・岡山県・岡山県教育委員会



# ごあいさつ



倉敷市長  
伊東香織

倉敷の街並みに春を告げる倉敷音楽祭は、音楽が本市の個性ある文化としてより一層根付くよう、昭和62年から開催しております。倉敷管弦楽団におかれましては、瀬戸大橋博と同時開催となった第2回から演奏を御披露いただいております、長年にわたり、倉敷音楽祭の発展と本市の音楽文化の振興に多大な貢献をいただいておりますことに、深く敬意を表します。

今回の演奏会では、クラシック音楽をはじめ、黒柳徹子さんの自伝小説「窓ぎわのトットちゃん」にナレーションとオーケストラをつけた音楽物語が披露されると伺っております。いつもと少し趣を変えた素敵な演奏会は、御来場の皆様に楽しんでいただけるものと存じます。

本日の演奏会の御成功と倉敷管弦楽団の今後ますますの御活躍・御発展をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



倉敷管弦楽団 団長  
菊池 東

本日は第38回倉敷音楽祭の最終日、倉敷管弦楽団演奏会にご来場いただき、有難うございます。

前回の演奏会では、馴染み易いクラシックの名曲と、ジブリの映画音楽で好評を博しました。

今回もお子様から大人まで楽しんで頂ける内容を企画しています。

前半はオーケストラの迫力を楽しんで頂けるよう、聞きなれた「天国と地獄」序曲と、クラシックの入門曲とも言われるシューベルトの交響曲「未完成」。そしてモーツァルト以来の天才と言われる、サン＝サーンスの強烈な印象が残る「バッカナール」を演奏します。

後半は、黒柳徹子さんのベストセラー自叙伝「窓ぎわのトットちゃん」に、小森昭宏氏がオーケストラの曲をつけた音楽物語です。「窓ぎわのトットちゃん」は昨年末映画でも上映され再び脚光を浴び、又続編も出版された話題の作品です。

音楽によって表現されたトットちゃんを皆さんの想像を広げて楽しんで頂ければ幸いです。



# プログラム



オッフェンバック／喜歌劇「天国と地獄」序曲

シューベルト／交響曲第7番「未完成」より第1楽章

サン＝サーンス／歌劇「サムソンとデリラ」より“バッカナル”

指揮 菊池 東

## 休憩

### 音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」

黒柳徹子 飯沢 匡 / 作・構成      小森昭宏 / 作曲

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. テーマ         | 8. お弁当・海のものど山のもの |
| 2. 退学理由        | 9. プール           |
| ①バタンバタン        | 10. 大冒険          |
| ②ちんどんや         | 11. 畠の先生         |
| ③つばめ           | 12. 胆試し          |
| 3. 新しい学校は電車の学校 | 13. 白鳥の湖＝お山は晴天   |
| 4. 校長先生        | 14. 電車が来る        |
| 5. 授業の方法は自由    | 15. 運動会          |
| 6. ボロ学校        | 16. さよなら・さよなら    |
| 7. 友達の紹介       | 17. エンディングテーマ    |

指揮 佐藤正俊      語り 田島充子



# 出演者プロフィール



## 指揮 菊池 東 (Kikuchi To)

1948年倉敷市玉島生まれ。5歳よりヴァイオリンを始める。

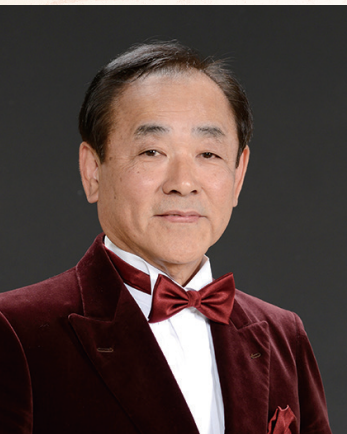
広島大学工学部醸酵工学科卒。大学時代より指揮者としてクラブ活動を続ける傍ら、広島市民交響楽団（現広島交響楽団）の団員としてオーケストラ活動を始める。大学卒業後東京都民交響楽団でサブコンサートマスターを経験し1973年帰岡。

1974年文化都市倉敷にふさわしいオーケストラをという要望に応え、倉敷管弦楽団を設立。以来現在まで50年間に渡り常任指揮者として同楽団の活動・発展に大きく寄与している。

2006年・2010年には「日本人音楽家のためのオーケストラワークショップ」に参加。ブルガリアホールにおいてブルガリア国立ソフィアフィルハーモニーを指揮する。

1999年より倉敷音楽協会の会長を務め児童音楽コンクールを毎年開催し、児童の音楽レベル向上に寄与している。

2006年秋には長年の文化活動が認められ、倉敷市文化章を受章している。



## 指揮 佐藤正俊 (Sato Masatoshi)

金光学園中学高等学校卒業後、国立（くにたち）音楽大学器楽科トロンボーン専攻に進学。大学卒業後、金光学園中学高等学校に音楽非常勤講師として3年間、1976年からは教諭、管理職として2020年3月まで勤務。同年4月から非常勤特別参与、わかばプロジェクト代表として現在に至る。

1973年から2011年3月までの38年間、同校音楽部吹奏楽団の顧問を務め、この間、定期演奏会の創設をはじめ、地域や連盟行事への参加、施設や病院等訪問演奏など校内外で年間30回を超える演奏活動を行う。また、中国、韓国、オーストラリアなど海外演奏訪問を6回実施。1999～2001年にかけて、全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜、全日本高等学校選抜吹奏楽大会（浜松）に選抜され出場。金光町音楽祭、浅口音楽フェスティバルの創設に関わる。1974年から、金光教の音楽活動に関わり現在に至る。

《音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」との40年》

●1982年の春、福山のレコード店で偶然に見つけた「窓ぎわのトットちゃん」のレコードが「トットちゃん」との出会い。その直後、作曲家小森昭宏先生宅を訪問し吹奏楽版への編曲と演奏の許可を得る。同年9月に、金光学園音楽部吹奏楽団第10回定期演奏会で初演。

その後、1999年「第1回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜」（連盟会長賞受賞）。2000年「第12回全国高等学校選抜吹奏楽大会 in 浜松」（ゴールデン賞受賞）。2005年1月、福山リーデンローズでの「金光学園創立110年記念演奏会」で黒柳徹子さんと共演等、様々なイベントで今日までに12回演奏。

●2000年、吹奏楽編曲版をビュッフェ・クランボン社から出版。現在は、全音楽譜出版社から販売。2001年5月、小森昭宏先生監修の下、金光ウインドアンサンブルの演奏でCDリリース。



## 語り 田島充子 (Tajima Mitsuko)

金光学園中学高等学校在学中、音楽部吹奏楽団に所属し、打楽器奏者として活躍。練習熱心な上に、打楽器奏者で最も大切な音に対する感性と、周りとのバランス感覚に優れた奏者でした。ナレーターとしての初舞台は、1999年8月、「第1回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜大会」。その時演奏した「窓ぎわのトットちゃん」のナレーターに白羽の矢が立ったのが、当時高校2年生の田島さん。「田島さんの、周りの人に対する優しさや思いやりの心が、“トットちゃんの世界観”に通じるものがあるから。」と全員一致の選出理由。2000年3月の「第12回全国高等学校選抜吹奏楽大会」では、曲のすばらしさ、演奏技術に加え、特にナレーションの表現力が高く評価された結果「ゴールデン賞」を受賞。

その他、CDのレコーディングや定期演奏会等にナレーターで度々出演。2001年、イルカ原作、小森昭宏作曲、音楽物語「ジェレミーの木」に出演した際にも、作曲家小森昭宏先生が田島さんのナレーションを絶賛。

今日は、倉敷管弦楽団の演奏と合わせて、感性豊かな田島さんのナレーションをお楽しみください。

紹介文：佐藤正俊



## 黒柳徹子さんからのメッセージ



撮影：下村一喜

私が書いた『窓ぎわのトットちゃん』がオーケストラによって演奏されるシンフォニーになりました。作曲は小森昭宏さんです。（「げんこつやまのたぬきさん」を作曲なさったかたです。）笑う所や、ちょっと泣いちゃう所があります。本を読んでないかたでも、美しい音楽で心をうたれる所があるのでしよう。

終りのほうで、戦争になり、東京が空襲される所がありますが、本当に、爆弾や焼夷弾のような演奏です。おどろかないでくださいね。本当の戦争は、もっとひどいものでしたからね。

トットちゃんの学校の生徒が、みんなで遠足に行ったりする所は楽しいです。トットちゃんが大人になっても忘れる事のできなかつたトモエ学園！音楽でも、本を読むのと同じくらい、みなさんも、行ってみたいな、と思うくらいの、トモエ学園です。



## ジャック・オッフエンバック (1819-1880)

### 喜歌劇「天国と地獄」序曲

「ターンタタタタ♪ タンタンタタタタ♪

タンタンタタタタ♪ タタタタタタタタ・・・♪」

この曲を聴くと、思わず身体が動いてしまう人が多いのではないのでしょうか。「天国と地獄」は、誰もが一度は耳にしたことがあるクラシックの名曲の一つで、運動会のBGMやテレビのCMでもおなじみです。

原曲のオペレッタ「天国と地獄」は、ドイツのケルン生まれで、チェロの名手でもあったフランスの作曲家ジャック・オッフエンバックによって作曲されました。原題は「地獄のオルフェ」と言います。

内容は、ギリシャ神話「オルフェウスとエウリディーチェ」のパロディーです。オッフエンバックはこの悲しく感動的な物語を、当時のフランスの世相を交えて、面白おかしいものに作り変えました。こうして1858年の初演後、1年間で200回以上の上演が記録された大ヒットのオペラになりました。

今回演奏する「天国と地獄」序曲は、オーストリアの作曲家カール・ビンダーが、「天国と地獄」の劇中のいくつかの曲を抜粋し、ティンパニを加えた2管編成のオーケストラに編曲したものです。

序曲は3部構成です。軽快で華やかな曲で始まり、明快なメロディーが次々に登場します。また、クラリネット、オーボエ、チェロ、バイオリンのソロなど聴きどころも満載です。そして、最も有名なのが後半の「フレンチ・カンカン」(地獄のギャロップ)です。オーケストラの魅力を存分に味わえる名曲です。倉管の多彩な音色とともに、「天国と地獄」をどうぞ最後までお楽しみください。

浅野尚行 (テューバ)

#### 天国と地獄 楽器編成

フルート2 (2nd ピッコロ持ち替え)、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4  
トランペット2、トロンボーン3、テューバ、ティンパニ、トライアングル、シンバル、大太鼓  
小太鼓、ハープ、弦5部

## フランツ・シューベルト (1797-1828)

### 交響曲第7番「未完成」より第1楽章

「未完成」はベートーヴェン「運命」、ドヴォルザーク「新世界」と並び、三大交響曲とも呼ばれ、世界中で人気がある交響曲の一つです。

「未完成」の作曲は1822年10月末に始められたと言われていますが、1ヶ月も経たないうちに中断され、それ以降、顧みられませんでした。第1楽章と第2楽章、そして第3楽章の冒頭だけ現存するので「未完成」と呼ばれています。交響曲は、通常4つの楽章から成り立つ様式であるため、作曲途中とも思えます。なぜ未完成に終わったのでしょうか？



「最初の2楽章があまりに傑作なので、続きを書く自信を無くした」「当時、多くの曲を書いていたので、そのうち書こうと思っているうちに仕上げるのを忘れた」「残りの楽章を誰かがどこかに置き忘れてしまった」…など、さまざまな説が立てられてきましたが、残念ながらそのハッキリとした理由は分かっていません。

本日演奏する第1楽章は、冒頭に出てくる主題をチェロとコントラバスによる低音で、先の見えない闇に包まれるような旋律を響かせます。続いて登場する第1主題は、悲しく美しいメロディーを哀愁漂うオーボエとクラリネットが奏でます。やがて、チェロによる第2主題が現れ、盛り上がりの後に、口短調の和音で終わります。

様式的には「未完成」ですが、交響曲の中でも最も美しい「完成」された一曲を、どうぞお楽しみください。

三宅七海 (コントラバス)

#### 未完成 楽器編成

フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2、トランペット2  
トロンボーン3、ティンパニ、弦5部

サン＝サーンス (1835-1921)

## 歌劇「サムソンとデリラ」より “バッカナール”

サムソンとデリラは、サン＝サーンスによって作曲された旧約聖書の士師記のサムソンの物語を題材とした3幕からなるオペラで、サン＝サーンスが生涯で作曲したオペラ作品の中で最も有名なオペラです。

物語の舞台は聖書の時代のガザ。ペリシテ人からの支配を受けていたヘブライ人の中に、救世主となる怪力を持つ英雄サムソンが現れ、人々を鼓舞しガザの太守を打ち殺します。ペリシテ人の美女デリラは復讐すべくサムソンを誘惑し、怪力の秘密が生まれて一度も切ったことのない髪であることを突き止め密告します。デリラの裏切りにより、髪を切られ力を奪われ投獄されたサムソンは反逆の見せしめに目をつぶされ、地下牢でひき白を回し続ける日々。ペリシテ人が崇拜するダゴン神の祭りの日に、人々の前に引き出されますが、神への祈りが通じ怪力が復活すると、最後の力を振り絞り、神殿の柱を引き倒し、多くのペリシテ人と共に命を落とすというあらすじです。

今回演奏するバッカナール(酒神バッカスの宴)は、サムソンを捕らえたペリシテ人が勝利の祭りとしてダゴンの神殿で狂喜乱舞する宴の場面第3幕第2場面で演奏されます。

バッカナールのエキゾチックな魅力あふれる音楽をお楽しみください。

西島弥生 (クラリネット)

#### バッカナール 楽器編成

フルート2、ピッコロ、オーボエ2、イングリッシュ・ホルン、クラリネット2、バスクラリネット  
ファゴット2、コントラファゴット、ホルン4、トランペット2、ホルネット2、トロンボーン3  
チューバ、ティンパニ、トライアングル、カスターネット、シンバル、大太鼓、ハーブ、弦5部



小森昭宏 (1931-2016)

## 音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」

音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」は、1981年3月に出版された黒柳徹子さんの自叙伝『窓ぎわのトットちゃん』を基に、作曲家小森昭宏先生によって作曲され、1982年4月に、新星日本交響楽団演奏のレコードが発売されました。

『窓ぎわのトットちゃん』は、販売数が世界中で2511万部を超える空前のベストセラー本です。2023年10月には『続 窓ぎわのトットちゃん』が出版され、同年12月にはアニメーション映画化されるなど、再び「トットちゃん」が注目されています。

この本には、黒柳さんが小学校時代を過ごした「トモエ学園」でのエピソードが沢山書かれており、黒柳さんご自身が「今の私があるのは、トモエ学園で過ごした日々があるから」と語っておられます。

本には61話のエピソードが書かれていますが、音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」は、その中から15話を選んで作曲されています。「小学1年で退学になったこと」「トモエ学園の小林校長先生との出会い」「トモエ学園の教育が普通の学校と変わっていたこと」「ハンディキャップを持っている友達とのふれあい」「戦争で校長先生の夢であった学校が燃えてしまったこと」などが、小森先生の作曲により、叙情的に、楽章によってはシリアスに、また冗談音楽のようにバラエティに富んだ、楽しく、温かな音楽で表現されています。

この曲は、「トットちゃんのテーマ」による変奏曲とも言えます。楽章（エピソード）ごとに「トットちゃんのテーマ」がいろいろな形で出てきます。「ちんどんや」や「白鳥」になったりもしますが、楽しそうな、満足そうな、悲しそうな、不思議そうな、様々な表情のトットちゃんが出てきます。どんなトットちゃんとお会いするか楽しみにしてください。

作曲家、小森昭宏先生の作品には、「ブーフーウー」「げんこつやまのたぬきさん」「勇者ライディーン」など、子ども向けの作品が沢山ありますが、先生のご経歴は変わっておられます。慶応大学医学部卒業後、脳外科医師として活躍されながら、それと並行して作曲の勉強をされ作曲家とされました。小森先生は「自分は、病気になった人を助けるより、心に優しく楽しい音楽で病人を作らない音楽を作りたい。」と言われたことを聞いたことがあります。この音楽物語は、そのような小森先生だからこそ生まれた音楽だと思います。

「窓ぎわのトットちゃん」が40年以上たった今でも色褪せることなく、私たちの心に深く染み入ってくるのはなぜでしょう。その答えを、今日の演奏からくみ取っていただければ幸いです。

佐藤正俊（指揮者）

### 窓ぎわのトットちゃん 楽器編成

フルート3 (3rd ピッコロ持ち替え)、オーボエ2 (1st イングリッシュ・ホルン持ち替え)  
クラリネット2 (1st エスクラ持ち替え)、ファゴット2 (2nd コントラファゴット持ち替え)、ホルン4  
トランペット2、トロンボーン3、チューバ、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、締太鼓、樂太鼓  
シンバル、チャンチキ、ラチェット、チャイム (A音)、笛、グロッケン、シロフォン、トライアングル  
タンバリン、ウッドブロック、ドラ、スタンドシンバル、半鐘、サイレン、ハーブ、弦5部



## トットちゃんのテーマ



## 練習の様子





# 本日の出演者

## 第1 ヴァイオリン

佐藤真理子  
荒木加英子  
大西ちひろ  
越宗 宣子  
城野 崇彦  
新谷 敏子  
藤田 真理  
正吉 豊久  
丸山 博樹  
三宅 郁子  
森安 鋭子  
渡邊 陽子

## 第2 ヴァイオリン

小林 佐知  
上原 保美  
奥山 晃子  
串部 美幸  
杉山 晃一  
高谷麻理子  
鳥越 悠斗  
中塚えりか  
林 寛子  
平松 綾

## ヴィオラ

松江 靖子  
赤塚 佳代  
岩瀬 裕子  
片山佳央理  
武本 克己  
中塚 祐子  
野田 卓也  
安井 春香  
吉田 典子

## チェロ

松江 雄二  
大西 智幸  
黒田 正典  
栗木由美子  
辻田 順子  
平松 真弓  
松本 圭子  
松本 喜紹

## コントラバス

糸島 早苗  
首藤 恵泉  
野山 広正  
三宅 七海  
本屋敷勝信

## フルート

河村 香織  
重松 里奈  
月本 裕子

## オーボエ

羽井佐浩気  
槇尾由利恵  
吉田 容子

## クラリネット

福島 恭子  
松本美和子  
西島 弥生  
三木 一弘

## ファゴット

浅野 絢子  
夏目 和歩

## ホルン

相澤 弘明  
岡田 璃生  
熊澤 和美  
澤田 秀実  
土屋日奈子  
西崎 大修

○太河原千恵

## トランペット

原田 宗範  
山口 博子  
山口 裕美  
山崎 雄大

## トロンボーン

松田英一郎  
○山崎さくら  
☆大村昌治郎

## テューバ

浅野 尚行

## 打楽器

関 暢子  
長谷川清司  
☆井上 充隆  
☆難波江理奈  
☆宮内 奈美

## ハープ

☆竹村 知子

## 運営スタッフ

山内 邦穂



今後の演奏会のお知らせ

創立 50 周年記念  
第 50 回定期演奏会

2024 年 8 月 11 日(日)

13:00 開場 14:00 開演  
倉敷市民会館ホール

ブラームス / 大学祝典序曲  
シューマン / ピアノ協奏曲  
ベルリオーズ / 幻想交響曲

指揮 : 寺岡清高  
ピアノ : 牛田智大

第 1883 回

トヨタコミュニティコンサート in 倉敷

TOYOTA COMMUNITY CONCERT

倉敷管弦楽団創立 50 周年記念演奏会

2024 年 11 月 3 日(日)

13:30 開場 14:30 開演(予定)  
倉敷市民会館ホール

ベートーヴェン / 交響曲第 7 番  
ラヴェル / ボレロ

ビゼー / 「アルルの女」組曲第 2 番  
(E. ギローによる管弦楽編)

音楽監督 : 三枝成彰

指揮 : 篠崎史紀

(NHK 交響楽団 特別コンサートマスター)

作品振付・演出・指導 : 福岡雄大、福田圭吾

出演者 : 福田圭吾、大前光市、公募ダンサーほか

管弦楽 : 倉敷管弦楽団





**名前:** くらっカン

**種別:** 倉敷市の鳥、カワセミの新種

**年齢・性別:** 永遠の3歳・男の子

**住んでいるところ:** もちろん倉敷市。わりと東の方から飛んできます

**性格:** 人見知り・マイペース  
(でも打ちとけるとすごく仲良くなります)

**言語:** 岡山弁

**楽器:** オーケストラの楽器はひと通りできる天才  
鳥だけに、フルートが得意

**好きな食べ物:** シガーフライと牛乳

**ライバル:** ……くまモン (コラッ!)

まだまだ調査中!

(アンケートにくらっカンへの質問を記入いただくと、優先して調査いたします!)

次回研究結果発表は第50回記念定期演奏会(2024年8月11日)の予定です。

お楽しみに!

インスタフォローしてね!

くらっカンの日常、

練習風景などを

順次投稿中!

舞台裏の様子も

分かるかも!

